



団体に文書番号の定めがなければ空白でも良い

# 補助金変更交付申請書

提出日を記入  
※申請時の事業完了予定年月日以前の日付

第 号  
令和〇年 〇月 〇日

但馬県民局長 様

「補助金交付申請書」に記入した住所・団体名・代表者職名・代表者名を記入  
※「職名」「スペース」を忘れない

住 所 **豊岡市幸町7-11**  
団 体 名 **〇〇会**  
代表者名 **会長「但馬」太郎**  
電 話 **(0796) 00-0000**番  
電子メール **fajima@...lg.jp**

県民局からお送りする「交付決定通知書」の日付及び文書番号を記入  
※団体によって異なる

令和**8**年〇月 〇日付け但馬（県）第〇〇〇〇号により補助金交付決定通知のあった令和8年度但馬  
(〇〇〇, 〇〇〇)

県民局地域躍動推進（地域活動応援）事業の内容を下記のとおり変更し、補助金 〇〇〇, 〇〇〇 円の交付を受けたいので、承認願いたく補助金交付要綱第7条第1項の規定に基づき、申請します。

記

変更前の額を上段の括弧書きに、  
変更後の額を下段に記入（千円単位）  
※変更ない場合は上下段に同額を記入

具体的に理由を記入

1 変更の理由

**悪天候により事業開催日が遅れたため、事業完了が申請していた11月を過ぎてしまうため事業完了予定年月日を1月31日に延長したい。**

2 事業の内容及び経費区分（事業計画書・収支予算書）

※収支予算書を省略する場合は、カッコ内には代替する書類の名称を記載する。

3 事業の着手予定年月日 (令和〇年 〇月 〇日)  
令和〇年 〇月 〇日

事業の完了予定年月日 (令和**8**年**11**月**30**日)  
令和**9**年**1**月**31**日

変更前の日付を上段の括弧書きに、  
変更後の日付を下段に記入  
※変更ない場合は上下段に同日付を記入

4 添付書類 事業計画書（変更後）、収支予算書（変更後）

添付書類も作成し、提出する

※ 補助金の額を変更する場合は、変更前の額を上段に（ ）書で記入し、変更後の額をその下段に記入すること。

## 地域活動応援事業 事業計画書（変更後）

1 事業の名称 \_\_\_\_\_

申請時の「事業計画書」から変更した箇所が分かるよう記入する

2 事業の対象区域 ※該当する項目に○印を記入してください

- ( ) 但馬全域  
 ( ) 市町単位(豊岡市・養父市・朝来市・香美町・新温泉町)  
 ( ) その他( )

例：変更箇所を赤字にする 等

3 但馬地域ビジョン2050の地域像 ※該当する地域像に○印を記入してください

(複数の地域像にまたがる場合は主となる地域像に◎)

- ( ) I 世界に誇る魅力を継承し、世界に輝く新たな魅力を創造する地域  
 ( ) II 垣根を越えた新たな人との交流・つながりを実現する地域  
 ( ) III 多様性を認め合い、誰もが輝き夢の実現にチャレンジできる地域  
 ( ) IV 次代を担う若者や子どもたちがイキイキ育ち暮らす地域  
 ( ) V 生活環境が充実した暮らしやすい地域

4 事業の分野 ※該当する項目に○印を記入してください。

複数の分野にまたがる場合は主となる分野に◎印を記入してください。

- ( )保健・医療・福祉 ( )まちづくり ( )文化・芸術・スポーツ  
 ( )環境の保全 ( )地域安全活動 ( )子どもの健全育成  
 ( )団体活性化 ( )その他( )

5 事業の目的・趣旨

(1)地域の課題

(地域の現状・課題を記載してください。)

(2)事業の目的・目標

(どのような地域を目指すのか明確に記載してください。)

(3)なぜ自分たちが取り組むのか

(団体にどのような特色・特徴・強みがあり当該事業を行うのか)

## 6 事業の内容

事業内容(事業計画)					
(1)事業の実施方法 日時 場所 内容					
(2)活動のアピールポイント、継続事業の場合は新たな工夫点など					
(3)事業計画(企画会議等から反省会等まで時系列で記載してください。)					
月 日	実施内容	場所	参加人数	参画人数	主な経費
※参加者数:一般来場者数、参画人数:スタッフ数を記載してください。 ※行が不足する場合は行を追加し、記載してください。					

## 7 事業の効果

事業を実施したことにより期待される効果・成果を簡潔に記載してください。 (事業を実施することにより、地域・団体の活性化がどのように図られるか)
--

## 8 但馬地域ビジョン 2050 の地域像の実現にむけた事業の効果

事業を実施したことにより期待される「但馬地域ビジョン 2050 の地域像」の実現にむけた効果を簡潔に記載してください。
---

## 9 事業の展開

来年度以降、事業をどのようにして継続、又は拡大して実施していくか記載してください。 (今年を踏まえてどのように事業を組み立てていくのか。)
--

## 10 協働の相手方

(どのような団体と協力して事業を実施していくのか。単なる講師依頼は協働にはあたりません。)

団体名称			
(団体)概要			
代表者職・氏名			
団体住所			
協働内容			

令和8年度 収支予算書(変更後)

様式No.4

○ 上段に変更前、下段に変更後の収支予算を記載してください。

1 収入の部

端数を切捨ててください

申請時の「収支予算書」から変更した箇所がわかるよう記入する。

単位:円

例: 変更箇所を赤字や黄色セルにする 等

科目		金額	
地域活動応援事業補助金(A)			
自主財源	他の補助金(助成金)		補助金等の名称
	企業広告費		
	参加料		
	他団体負担金		
	自団体負担金		
	自主財源 計(B)	(0) 0	
合計 (A)+(B)=(C)		(0) 0	合計(C) ≤ 200万円

※1 収入と支出の合計金額(C)(F)は一致させてください。

※2 変更後の「地域活動応援事業補助金(A)」の金額欄には、補助金交付決定通知書に記載の金額(またはそれ以下の金額)を記入してください。

※3 「地域活動応援事業補助金(A)」の金額欄は、千円単位で記載してください。

2 支出の部

(単位:円)

支払内容	金額	備考	外注経費
補助対象経費			
	小計(D)	(0) 0	補助対象経費(D) ≥ 地域活動応援事業補助金(A)
補助対象外経費			
	小計(E)	(0) 0	
合計 (D)+(E)=(F)		(0) 0	合計(F) ≤ 200万円
総事業費に占める外注経費	(0) 0	総事業費に占める外注経費の割合	#####

同額にしてください。  
(対象事業にかかる経費を全て記載)